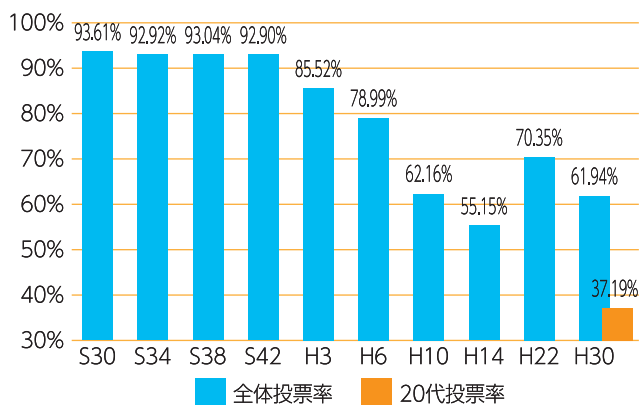


## 投票率は低下傾向 特に若者の投票率が低い

グラフは、市長選挙の投票率の推移です(選挙があった年のみ抜粋)。投票率は、市長選挙・国政選挙問わず、全体的に低下傾向にあります。近年、年代別の投票率を集計するようになり、特に若者(20代)の投票率が低いことが分かってきています。これらは、社会に自分たちの意見を伝える手段となる権利を、自ら放棄する人が増えていることを示しています。せっかくの権利を無駄にせず、ぜひ投票をしましょう。

市長選挙 投票率の推移



日本の社会をつくるのは 私たち若い世代

斐太高校3年 大池ひかるさん

政治は、関わりたくても関われない遠い存在だと思っていました。投票してみても、どの政党がどんな政策を行なっているのかといった政治に興味を持つきっかけになりました。それと同時に一票の重みを感じました。市長・市議会議員補欠選挙は、選挙の中でもより身近な選挙だと思つので、自分たちの意見が反映しやすいと思います。若者の投票率が低い現状がありますが、日本の社会をつくっていくのは、私たち若い世代です。投票は、自分たちの意見を社会に表明する手段ですのでぜひ投票してほしいです。



【問合せ】  
選挙管理委員会事務局  
32333333